日ノ岡だより

令和元年9月号

高齢サポート・日ノ岡
京都市日ノ岡地域包括支援センター
〒607-8493
京都市山科区日ノ岡朝田町50-7
TEL595-5575／Fax582-6087
法人HP　http://ryokujukai.com
e-mail　hinooka@ryokujukai.com

日常生活圏域地域ケア会議を開催しました。

去る８月５日に本年度第１回目の「日ノ岡日常生活圏域地域ケア会議」を開催いたしました。

いつもは参加者全体で一つのテーマを決めてグループごとに話し合いをするのですが、今回は趣向を変えて事前に民生委員、老人福祉員の皆様からご提出いただいた「ケアマネさんへの質問」に対して、現役のケアマネジャーが答えるという形式で行いました。

一番多かった質問が「そもそもケアマネの仕事がよくわからない」というものであったため、最初に在宅の利用者を支援している「居宅介護支援事業所のケアマネジャー」の仕事内容をざっくりと説明し、その後一問ずつ質問を読み上げながら順番に登壇してもらったケアマネさんにお答えいただきました。

素朴な疑問から、ケアマネへの感謝を交えた質問、はては叱咤激励するような手厳しい質問などたくさんの質問を挙げていただき、登壇したケアマネさんは頭を悩ませながら言葉を選んで丁寧にお答えくださいました。

その一例を紹介しますと

Q.たくさんあるお仕事の中で一番大変な難しい業務はどういったことですか？
A.ケアマネがその人の自立支援に向けて最適と思われるサービスを提案するのですが、その提案を利用者様がすぐにご納得いただけないことも多く、そこをすり合わせるのが最も難しく、最もやりがいのある業務と言えます。

Q.どの利用者に対しても公平に判断できますか？利用者の性格に左右されないのですか？
A.注文が多く、頑固な利用者だからと本来認められないケアプランを無理に通すようなことをすると収拾がつかなくなるので、どんな利用者に対しても是々非々で対応しています。
Q.紹介される施設の設備やスタッフの質の差は客観的に見てありますか？
A.介護保険の指定を受けている施設は、人員基準が決まっているので、介護士が極端に少ないなどということはないのですが、介護の質には差はあります。ただし、ケアマネがこの施設はあかんとか、ここがお勧めなどということは言えないので自分の目で見て決めてもらう様、事前の見学を強くお勧めしています。

等々のやり取りがあり、地域の方、ケアマネ双方にとって実り多い会議になりました。

最後には山科医師会を代表して、たかせ整形外科の髙瀬先生にケアマネの労をねぎらってもらいつつ、きれいにまとめていただき、ケアマネにとっても明日への活力となる会議となりました。

9月の行事予定

復活！北花山元気倶楽部

9月3日　ぬりえ

9月10日　川辺さんの頭と身体をつかう体操

9月17日　コスモスづくり

9月24日　臨時のお休み

元気倶楽部文化班

9月20日(金)
於：やぐらの家
デコレーションクリップづくり

9月 行事カレンダー

1日（日）		
2日（月）	④洛和グループホーム山科鏡山	
3日（火）		⑩北花山
4日（水）		⑨かもと
5日（木）	①柳田邸横私道	⑫やぐらカフェ
6日（金）	②みどりの径	
7日（土）	③六兵ヱ池公園 ⑤上花山公会堂	
8日（日）		
9日（月）	④洛和グループホーム山科鏡山	
10日（火）		⑩北花山
11日（水）	⑥大林公園 ⑪みささぎ	
12日（木）	①柳田邸横私道 ⑦別所町	
13日（金）	②みどりの径	
14日（土）	③六兵ヱ池公園	
15日（日）		
16日（月）	④洛和グループホーム山科鏡山	鏡山ほほえみカフェ
17日（火）		⑩北花山
18日（水）		⑨かもと
19日（木）	①柳田邸横私道	
20日（金）	②みどりの径	元気倶楽部文化班
21日（土）	③六兵ヱ池公園 ⑤上花山公会堂	⑧日ノ岡
22日（日）		
23日（月）	④洛和グループホーム山科鏡山	
24日（火）		⑩北花山
25日（水）	⑥大林公園 ⑪みささぎ	
26日（木）	①柳田邸横私道 ⑦別所町	
27日（金）	②みどりの径	
28日（土）	③六兵ヱ池公園	
29日（日）		
30日（月）	④洛和グループホーム山科鏡山	

カレンダーの各行事の説明

公園体操

音楽に合わせて行う20分ほどの簡単な体操です。申し込みも不要ですので、どなたでもお気軽にどうぞ。雨天の場合は中止になります。「のぼり」が開催の目印です。

会場名	開催日時	会場名	開催日時
①市田公園／柳田邸横私道	毎週木曜日 午前９時３０分	④洛和グループホーム山科鏡山	毎週月曜日 午前9時３0分
②みどりの径	毎週金曜日 午前9時３０分	⑤上花山公会堂	毎月第1.3土曜日 午前7時
③六兵ヱ池公園	毎週土曜日 午前9時３０分	⑥北花山大林公園	毎月第2.4水曜日 午前9時

9月より全ての会場での公園体操を再開しますが、まだまだ暑い時期は続きます。熱中症予防のため、水分補給や塩分補給は各々でご注意ください。

元気倶楽部

京都市の筋トレ指導者養成講座を終えられたボランティアさんの指導による室内で行う軽い運動です。時間は１時間30分程。介護予防のため、一緒に汗を流しましょう。**水分とタオルの持参をお忘れなく。 祝日は休みになります。**

名称	会場	開催日時	費用
⑦別所町元気倶楽部	別所町自治会集会所	第２、４木曜日 午前１０時	無料
⑧日ノ岡元気倶楽部	高齢サポート日ノ岡	第３土曜日 午前１０時	無料
⑨かもと元気倶楽部	こんこう会館	第１、３水曜日 午後2時	100円
⑩北花山元気倶楽部	北花山公会堂	毎週火曜日 午後２時	200円
⑪みささぎ元気倶楽部	洛和ホームライフみささぎ	第2、４水曜日 午前10時	無料

*お持ち帰り工作等を行なった際には100円追加で頂くことがあります。
*途中参加でも途中退場でも参加費は同額です。

オレンジカフェ

認知症の人もそうでない人もみんなが集って自由に悩みごとなどを相談し合える空間です。お飲み物とお菓子がつきます

名称	開催日時	
⑫やぐらカフェ	第1木曜日　午後2時～4時 申込制となりました	200円

公園体操以外の事業は雨天の場合も原則実施しますが、朝9時の時点で**台風の接近等による警報が発令されている場合はお休みとします**ので、ご注意下さい。また、**インフルエンザ等の感染症が流行っているときは当方の判断で急きょ中止とすることもあります。**ご了承ください。開催の時は入り口前に「元気倶楽部」のノボリを立てています。ノボリの出ていない場合は中止となります。電話での実施の照会は当日朝9時から対応しています。その他、ご不明の点がありましたら当センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

高齢サポート・日ノ岡
京都市日ノ岡地域包括支援センター
Tel：　（075）595−5575
Fax：　（075）582-6087
E-mail：hinooka@ryokujukai.com

認知症　声かけ訓練

以前本紙でも紹介したやましな認知症サポート連絡会（やまサポ）では高齢者の福祉に関わる多様な事業所が連携して、認知症の人やそのご家族を支援して社会に認知症の理解を広げていく様々な取り組みをしています。包括の圏域ごとに担当を分けて特色ある取り組みをしているのですが、当センターの圏域では「行方不明者対策事業」を中心に担っています。

認知症で行方不明になる方は年々増えており、平成29年では１万5863人もの方が行方不明（※）として届出がされています。96.2%は無事に所在が確認されたのですが、3.0%にあたる470人の方は不幸にも死亡確認がされています。

この不幸な出来事を一件でも減らすべく、様々な取り組みをしているのですが、今回は去る７月26日に山科区老連の方を対象に山科警察とも連携してやまサポ全体で取り組んだ「認知症声かけ訓練」について紹介させていただきます。

この声かけ訓練とは街で実際に認知症で迷子になっていると思しき人を見たときに勇気をもって声をかけるための訓練です。

全く初対面の人に声をかける訳ですから、躊躇してしまう方がほとんどです。でも、勇気をもって声をかけることが470人の命を守ることに繋がるのです。命を守る予行演習となるこの訓練は今後当センターの圏域でもどんどん開催していこうと考えています。

認知症になっても不安なく暮らせる社会を創るためには、施設の整備だけでなく、市民一人ひとりの互助精神が重要です。ぜひ、積極的にご参加くださいね。

※『平成29年における行方不明者の状況について』：警察庁HPより

こんげつのわんこ

No.2　ユッキー　オス　（推定15歳）
（スムースチワワ）

ユッキーは身寄りのないおばあちゃんが飼っていたわんこで、今から五年前に飼い主のおばあちゃんが孤独死され、引き取り手がなく、途方に暮れていたところを日ノ岡デイサービスセンターの小倉Ns.が引き取ってくれ、危うく殺処分を免れたわんこです。

引き取られた当初は、衰弱して健康状態も良くなかったのですが、その後の献身的なお世話ですっかり元気を取り戻し、老犬になった今も毎日散歩に出かけています。でも散歩に行く本当の目的はお隣さんがくれる鶏のササミという食いしん坊なユッキーなのでした。

地域の皆さんとリレートーク

今回書いてくれる方の調整を失敗しまして、臨時で堀田が書いております。

山科区では今、ケアマネとデイとヘルパーがかなりの供給不足に陥っています。

中でも当センターの圏域は元々事業所の数が少なかったこともあり、より顕著な状況です。

特にケアマネ不足は深刻で、要介護の認定を受けてもサービスを調整してくれるケアマネが見つからず、しばらくケアマネ待ちということもあります。もちろん、山科区に拘らず、範囲を広げて探せば受けれ可能なケアマネの事業所もたくさんあるのでしょうが、やはり会ったこともない、山科区の事情をよく把握できていないケアマネさんにお願いするのはちょと腰が引けます。

以前はケアマネさんがうちのセンターにやって来て、「新規ケース何でも受けますので、ぜひご利用者様を紹介してください！」と頼まれていたのですが、今やはるか遠い昔のできごとの様です。

上記とおり、デイやヘルパーも供給不足なのですが、ケアマネ不足は実は深刻さの度合いが違います。

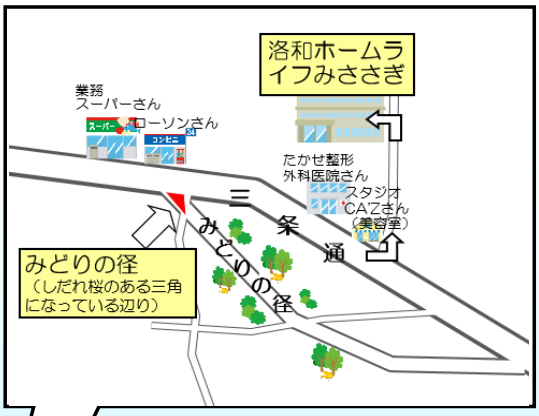
何故なら、何かのサービスが始まって、担当ケアマネがつけば、ケアマネがその方を定期訪問して、安否を把握してくれますし、デイやヘルパーのサービスが足りなければ、ケアマネがボランティアを手配したり、高齢者のサロンや体操教室を紹介したり、もしくは病院にレスパイト入院できるよう、医療機関と調整を図るなどの代替手段を講じてくれるからです。ケアマネジャーとは決して介護保険のサービスだけを調整して安穏としている職業ではないのです。

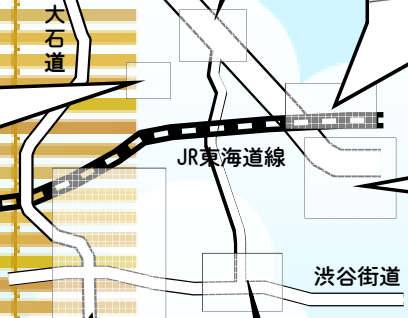
これまで何度も不要論が叫ばれてきたケアマネですが、包括で日々ケアマネ探しに奔走していると、改めてケアマネの存在意義とか有用性について感じるところがあり、筆が走ってしまいました。

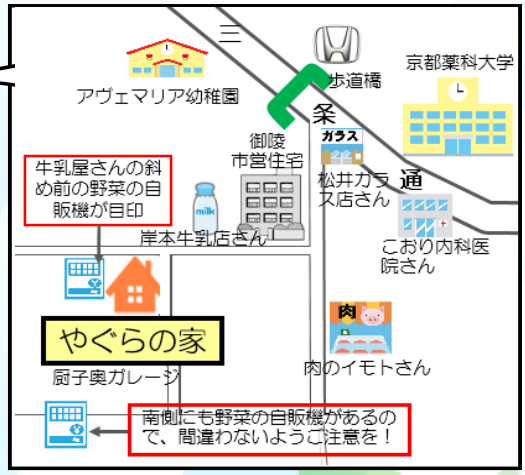
地域の皆様、ケアマネの仕事にご理解いただきますようお願いいたします。そしてケアマネの皆様！今後も引き続き連携を加速させていきましょう。そして担当件数超過以外の理由でうちのケースは断らないように！お願いします…ねっ！

日ノ岡　日常生活圏域　元気マップ

各会場の大まかな地図です。
お越しになる際にご参照ください。







最新情報はフェイスブックで絶賛更新中です。
「高齢サポート・日ノ岡」で検索してみてください。
パンダのマークが目印です。